

Cat No.798

自動アニリン点試験器



AP-ALC型

【概要】

本器は、石油製品（ASTM色6.5以下、初留点が予想されるアニリン点よりも十分に高い試料）のアニリン点を測定するもので、JISに規定されている手動式の試験管法と、U字管法の両方法を弊社独自の設計により自動化したもので、試料の加熱は試験方法の規定通り、毎分約2℃平均に上昇させ自動的に試験プロセスを実行し、試験終了後ブザー並びに表示にて報知します。温度表示はデジタル方式で試験結果の再現性、繰り返し性を高精度にしたもので、かつ試験のデータをプリントアウトおよびRS-232C出力するものです。

【適用規格】

JIS K2256、ASTM D611、IP 2

【特徴】

- 試験方法は、全自動試験並びに手動試験（半自動）を選定できます。
- 試験方法の設定は、タッチパネル方式で各種設定を行います。
- 温度上昇パターンは、標準の1.5～2℃/minの試験用昇温および3～4℃/minの予熱昇温設定が可能です。
- 測定アニリン点の検出は、ファイバ式センサによる自動検出で、色度差の自動補正機能を備えております。

【標準仕様】

1. 温度調節方法 ; PLCによる自動制御
2. 使用温度範囲 ; 室温+10℃～180℃
3. 温度上昇パターン ; スタート温度から約1.5～2℃/minの温度上昇プログラム
予熱昇温設定の設定温度までの約3～4℃/minの温度上昇プログラム
4. 測定用測温体 ; SUS製白金測温体（Pt100Ω）
5. 温度表示器 ; デジタル表示
6. 試料攪拌機 ; インダクションモーター
7. ヒーター ; マイクロヒーター
8. 検出器 ; ファイバ式センサ
9. 試料容器 ; 弊社特製試料容器
10. データ出力 ; 高速サーマルプリンタによる印刷およびRS-232Cへの送信
11. 安全機構 ; 漏電ブレーカー、過昇温防止機構、SSR故障検出その他
※異常時のブザー鳴動並びに表示器への異常内容表示
12. 電源 ; AC100V-0.3kW 50/60Hz

●本カタログの仕様は予告なく変更する場合があります。



吉田科学器械株式会社

〒173-0024 東京都板橋区大山金井町30番16号

TEL 03(3959)1101 (代) FAX 03(3959)1105

URL <http://www.yoshida-kagaku.co.jp>